

〔特別研究〕

母子健康手帳の利用に関する研究

第1報 母子健康手帳改訂案の試作

副 所 長 内 藤 寿 七 郎
研究第2部 宮崎 叶・窪 龍子

<研究班構成員>

班長 愛育研究所副所長	内藤寿七郎
班員 厚生省母子衛生課技官	福渡 靖
東京都母子衛生課長	窪田 英夫
東京都衛生局医務部主幹	宮入 秀夫
川崎市衛生局長	杉原 正造
	(代理 青山 三男)
東京大学母子保健学科教授	平山 宗宏
千葉大学看護教員養成所	前原 澄子
日本母性保護医協会常務理事	斎藤 幹
	(代理 大村 清)
日本歯科医師会理事	芳賀 忠夫

小児科開業	友技 宗正
小児科開業	埴 賢二
愛育研究所企画室長	木田 市治
愛育研究所研究第1部	本多 洋
愛育研究所研究第2部	宮崎 叶
	窪 龍子
愛育研究所研究第3部	松島富之助
	羽室 俊子
愛育研究所研究第4部	山内 愛
愛育研究所研究第5部	望月 武子
愛育研究所研究第6部	権平 俊子
愛育研究所研究第7部	高橋 種昭

I 研究の目的

母子健康手帳は母子保健法に基づいて、妊娠の届出をしたものに対し、都道府県知事から交付されるもので、母子手帳以来の長い伝統にも支えられて、母子保健の場で広く用いられているが、その活用はまだまだ必ずしも完璧とはいえない。

母子健康手帳の利用を進めて、その存在をより意義あらしめるためには、種々の方法が考えられようが、そのひとつに、母子健康手帳の内容・体裁を利用に便利なように改善することが考えられる。それには従来の母子健康手帳の検討から始めるべきで、母子健康手帳には前述したように、長い実用の歴史があり、母子保健の現場にあるものの多くは、すでに問題を経験し、改善に対する意見を持っていると考えられるので、それを活かすことが便宜であると考えられる。そこで母子健康手帳に特に関心を有するもので研究班を組織し、母子健康手帳の改善に役立つと考えられる改訂試案を作ろうとした。

II 研究方法

母子健康手帳に関する学識経験者として、愛育研究所の1～7部（9部は部長が企画室長として参加しているので除いた）の代表者の他、母子健康手帳の様式を定めるなどの件（昭和41年5月7日厚生省告示第236号）に忠実な手帳を用いている自治体としての東京都、告示された基準に対し大規模な増補を行なっている自治体としての川崎市、母子保健の実地を担当するものとしての母性保護医協会、さらに、妊産婦、特に小児の歯が母子保健の一つの焦点になっている事実にかんがみ、日本歯科医師会の関係者で適任と思われるものに依頼して、本論文の表題の下に掲げておいたようなメンバーによる研究班を組織した。

研究は班の全体会議で問題点を提起しあい、その対策が出席者の合意によって解決されない場合には、それが行政に関係するなら、窪田、青山による、母性に関する場合には斎藤、本多、前原による、小児に関する場合に

は高橋、平山、松島、宮崎による、歯科に関する場合には芳賀、宮入による各作業委員会に案の作成を依頼し、今回の全体会議で検討決定するようにした。なお、栄養の点に関しては研究第4部の山内が、斎藤、本多、前原の作業委員会を援助した。

III 研究結果

母子健康手帳の改訂案として試作されたのは、第1～49図に示す如き内容とレイアウトのものである。これに第50図に掲げる表紙・裏表紙をつけて手帳の体裁が整うことになる。

IV 問題点

改訂の試案は次の如き趣旨で作成された。母子健康手帳は保護者の記録として役立つべきもので、行政の便宜に供するスペースは最少必要限に止める。

手帳の性格を保たせるためには、現行の母子健康手帳の大きさ、頁数をいちじるしく増加させることは望ましくない。

その趣旨にのっとり、個々の班員からの提案項目も大量に削らざるを得なかったので、現在でも、大部の増補を行なっている地方自治体や、大判を採用している自治体の満足が得られるとは考えられない。

また使用に便利のように、目次をつけること、記載項

目別に紙の色を変えるか、ある種の辞書などに見られるような耳みだしをつけることも要求されたが、後二者は本紀要の印刷技術上の問題で割愛したのであって、簡単に実現できる。

試案が決定版となって作成に移される段階ではグラフィックデザイナーなどの協力を得て、楽しく使用できるものにする必要もあろう。

小児を伴っての海外渡航も多くなった現在、予防接種の項目だけでも国際語を併用してもらいたいという提案もあり、英、仏、西の一か国語であれば、余り体裁を損わずに併記することができると考えられたが、国際感覚の点から、実用性の点から、何国語を用いるべきか、そもそも外国語を併記するのが母子健康手帳の性格になじむかは問題として残ってしまった。

V 結論

現行の母子健康手帳の改訂案を試作した。現場で実際に使用して、問題点を発見したうえで、試案としての完成を期したいが、読者からの改善案の提案を歓迎する。ただし、地方自治体が、要求のままに、母子健康手帳の増補を重ねて、手帳の名に値しないような膨大なものに変えてしまって、使用に不便にしてしまった趣は踏みたくないで、行政目的の内容項目は別刷にするというような方針で御意見をお寄せできれば幸いである。

第1図 おもて表紙みかえし

母と子の健康をまもり、明るい家庭を築きましょう。

母子健康手帳について

- ◎ この手帳は、お母さんとお子さんの健康を守るためにつくられていますから、交付されたらまず一通り読み、そのあとは必要のつと読んでください。
- ◎ この手帳は、お母さんとお子さんの健康記録として大切ですから、保健指導などをうけるときは、必ず持って行ってそのつと書き入れてもらい、また、お母さんとお子さん自身のおほえ書きとしても利用してください。
- ◎ この手帳は、保育所・幼稚園・小学校へ入るときの健康診断の参考にしてください。
- ◎ 双生児（ふたご）以上のお子さんが生まれた場合は、市役所・区役所・町村役場からお子さん1人につき手帳1冊となるように別に母子健康手帳を交付してもらってください。
- ◎ 万一破れたり、よごしたり、なくしたりしたときは、市役所・区役所・町村役場に申し出て再交付をうけてください。
- ◎ その他この手帳についてわからないことは、保健所や交付をうけた所でお聞きください。

第2図 第1ページ（以下ページ数は略）

この欄はうけとったらすぐに自分で書き入れてください。

子の保護者(妊婦)	母	氏名	年 月 日生(才)		
		本籍			
		居住地			
	父	氏名	年 月 日生(才)	職業	
		本籍			
		居住地			
子(続柄)	氏名	年 月 日生(才)	職業		
	本籍				
	居住地				

出生届出済証明

子の氏名	男・女
出生の場所	
出生の年月日	年 月 日

上記の者については 年 月 日
出生の届出があったことを証明する
年 月 日
市町村長 印

赤ちゃんが生まれたときは必ず出生届をして、同時に上欄に出生届出済の証明を受けてください。

- 1 -

第3図

よいお母さんになるために

- ◎ 妊娠中の日常生活
妊娠中の母体には、おなかの赤ちゃんの発育が進むに応じていろいろな変化が起こってきます。とくに妊娠の初期（第3月頃まで）と末期（第8月以後）とは、からだの調子が変動しやすい時期ですから、注意深く仕事のしかたや、休息の方法、食事のとり方など工夫してください。
- ◎ 役に立つ保健指導
妊娠中を健康に過ごし、お産を無事にすますためには、日常生活・栄養・環境その他のいろいろな面を医師・助産婦・保健婦・栄養士などに指導してもらいましょう。ぐあいの悪いときだけでなく医療機関や保健所を利用しましょう。母親学級に出席するのもよいことです。
- ◎ 検診のうけ方
妊娠中は、なにか異常はないかをくり返し確かめて異常が起されれば軽いうちになおしましょう。少なくとも毎月1回(末期には2回以上)医師または助産婦に胎児の育ちぐあいや、血圧・尿などの状態をみてもらいましょう。

第4図

- ◎ 注意したい症状
次のような症状が出たら早く医師に相談しましょう。
浮腫(むくみ)・出血・腹痛・発熱・下痢・がんこな便秘・ふだんと違ったおりの強い頭痛・めまい・嘔吐・胎動を感じなくなったとき・つわりで衰弱がひどいときなど。
- ◎ 歯の衛生
妊娠中は(産後も)、歯がわるくなりやすいものです。とくに歯と口の清掃に気をつけ、妊娠中と産後には、歯科医師の診査をうけましょう。むし歯や歯にくの治療は、つわりが終ったら早目に、なるべく妊娠第6・7月頃までにすませるようにしましょう。
- ◎ 妊娠後半期の注意
妊娠の後半期に起こる異常で、警戒しなければならぬのは貧血と妊娠中毒症です。どちらも胎児の発育に影響し、母体を弱めますが、軽いうちに気づいて、早く治療すればひどくなりません。
- ◎ 産後も健康に
お産の後は、赤ちゃんに気をとられて、自分のことをうっかりしがちです。ふつうに床上げができた後でも、1~2ヵ月目頃には健康診断を必ずうけましょう。また、妊娠中や分娩のときに異常があった場合は、引き続きその治療をうけなければなりません。

- 3 -

第5図

妊娠中の栄養のとり方

栄養のバランスのとれた食事を

食事は毎回、栄養のバランスのとれたものが望ましいのですが、それには右にあげた a、b、c、d の4つの群の食品を組合わせてつくるようにします。

妊娠中毒症予防のために

- ◎ 脂肪の少ない魚や肉、乳類、とうふ、なっとうなど良質の蛋白質源は多めに
- ◎ やさい、くだものはたっぷり
- ◎ 主食類、さとう、菓子類はひかえめに
- ◎ 塩味はうすく、水分はとりすぎないように

貧血予防のために

増血に役立つものは良質の蛋白質、鉄、ビタミンBなどをとす。
これらの栄養素を多く含む食品は

卵 肉 レバー 大豆 とうふ
なっとう 青菜類 ビーマン くだもの
わかめなどです。

第6図

4つの食品群と1食の目安量

(バランスのとれた食事をつくるために)

	a 群	b 群	c 群	d 群
主な栄養素	蛋白質	ビタミンミネラル	熱(糖質)	熱(脂肪)
働き	血や肉をつくる	身体の調子をととのえ病気を予防する	力と体温をつくり出す	効率の高い補助的エネルギー源となる
各群の食品名	*牛乳 チーズ ヨーグルト 卵 魚・魚干物 ねり製品 肉・ハム ソーセージ 豆腐・豆腐 高野豆腐 納豆・生揚等	やさい類 くだもの 海藻類 季節のやさいを2~3種とりまぜて、少なくとも1日1回は濃緑赤黄色やさいをとるようにする	ごはん・餅 パン・うどん等、めん類 ホットケーキ等、ケーキ類 じゃがいも さつまいも 里いも とうもろこし そばなど	バター 植物油 (天ぷら油 サラダ油) ピーナツバター マヨネーズ マーガリン ベーコン ごま くるみなど
目安量(1食分として)	肉皿で1皿程度	刻んで両手1ぱい程度	空腹をみたす程度	1食に少なくとも1品位は使うようにする

*牛乳は1日に前期1~2本、後期は2本程度とることが望ましい。

第7図

このページは妊婦自身で記入して下さい。

妊婦の記事

結婚年齢	才	近親婚の有無	無・有()
才	才	健康・否(病名)	本人 身長 cm
本人の近親者の 高血圧や妊娠分 娩についての異常			血液型
いままでに かかった 主な病気	ツベルクリン反応陽転の時期 才		
いままでの妊娠			
出産年月	妊娠・出産・産後の状態	生まれた時の子の体高	現在の子の体重
昭和 年 月	妊娠第 月で正常・異常()	男 女	生存 死亡

第8図

このページは妊婦自身で記入して下さい。

妊婦の職業と環境

職 業	勤め・自営業・家族従業・なし		
仕事の内容			
仕事をする時間	1日約()時間	休憩()分	
通勤に使用する乗物など	電車・バス・自家用車・自転車・オートバイ(車 営業用(乗用車・トラック・農業用機械) その他())		
通勤の時間	片道()分	混雑の程度	ひどい・普通
仕事をやめた(妊娠 ヵ月のとき)			
仕事をかえた() (妊娠 ヵ月のとき)			
仕事の時間を短くした(妊娠 ヵ月のとき)			
通勤の方法をかえた(妊娠 ヵ月のとき)			
その他() (妊娠 ヵ月のとき)			
産前の休業	月	日から	日間
産後の休業	月	日まで	日間
居住の種類	独立家庭・マンション(階) 階 階(階) 借家・その他()		
周囲の環境	住宅街・商店街・工場地帯・その他()		
騒 音	静・普通・騒	日当り	良・普通・悪
空 気	清・普通・汚		
家族構成	夫・子ども()人・夫の父・夫の母・夫の兄弟()人 実父・実母・実兄弟()人・その他()人		

第13図

このページはお産後なるべく早く記入してもらいましょう

お産の状態

在胎期間	妊娠第 週(第 月)		
娩出日時	年 月 日	午前	時 分
お産の場所名称			
分娩の経過	頭位	骨盤位	その他()
	特記事項		
分娩所要時間			
出血量	ml (少量・中等量・多量)		
生まれた時の	生産 死産 生後死亡		
	性・数別	(男 女 不明)(単 双 多)	
児の状態	計測値	体重: g	身長: cm
		胸囲: cm	頭囲: cm
	特別な所見・処置		
分娩介助者氏名	医師	その他	
	助産婦		

第14図

退院時およびお産後の診察のときに書き入れてもらいましょう。

お産後の母体の経過

産後 日 月	子宮復古	悪露	乳房の状態	血 圧	蛋白尿	その他
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	
	良・否	正・否		/	- + #	

母親自身の記録

入浴	産後 日(月日)	家事開始	産後 日(月日)
家事以外の労働開始	産後 日(月日)	月経再開	年 月 日
受胎調節指導 無 有 (医師・実地指導員)		年 月 日	

第15図

お母さんの歯の状態

妊娠時健康診査

初回診査 年 月 日	妊娠 産後 ヵ月
むし歯	処置歯 本 未処置 本
歯周疾患	無・有
その他	
指導メモ	健康・要注意・要治療
歯科医師氏名	

歯の記入記号
現在歯 / 未処置歯△ 処置歯○

歯牙	年 月 日診査
8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8	妊娠 産後 ヵ月
8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8	歯周疾患 無・有
	歯科医師氏名

歯牙	年 月 日診査
8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8	妊娠 産後 ヵ月
8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8	歯周疾患 無・有
	歯科医師氏名

第16図

妊娠中とお産後の体重変化の記録

体重は健康のよい指標です。とくに妊娠中とお産後は体重の増減が異常発見の手がかりにもなりますから自分で記入して参考にしましょう。

kg	18																			
	16																			
	14																			
	12																			
	10																			
	8																			
	6																			
	4																			
	2																			
	0																			
	-2																			
	-4																			

妊娠 第2月 第3月 第4月 第5月 第6月 第7月 第8月 第9月 第10月 産後 産後
前 末 末 末 末 末 末 末 末 末 1ヵ月 2ヵ月

妊娠前またはごく初期の体重を0にして、その後の体重の増減を自覚にしたがって点で記入してつなぎましょう。

第17図

母親学級受講記録			
年 月 日	記 事	備 考	
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		
年 月 日	受講済み		

- 16 -

第18図

新生児（生後約4週間の赤ちゃん）

生まれて約4週間、特に最初の2週間は赤ちゃんがお母さんの体内とは全く違う環境の中で、自分の方で成長してゆくことに慣れる大切な時期です。

母体を離れての生活に、無理なく慣れさせるように、次のような注意をしましょう。

- ◎ **安静** 赤ちゃんは乳を飲む時の他は、ほとんど眠っています。清潔で静かな場所に、ゆったりと寝かせておきましょう。
- ◎ **保温** 自分で体温を調節することがまだうまくできないので、なるべく室温が20度以下にならないようにしましょう。ただし、室内の空気を新鮮に保つことも必要です。
- ◎ **栄養** 新生児には母乳が第一です。母乳が出ないようでも、赤ちゃんが欲しがるにまかせて吸わせていると、出るようになるものです。お母さんが十分な栄養と休息をとると、母乳の出がよくなります。
- ◎ **病気の予防** 上に記した注意のほか、赤ちゃんの世話をする前には手を洗い、寝具や衣類やおむつは清潔なものを用い、用のない人がやたらに赤ちゃんに近づいたり、抱いたりしないなどの注意も大切です。
- ◎ **異常の場合** 発熱、下痢、呼吸困難、けいれん、強い黄だんなどがみられたら、すぐに医師の診察を受けましょう。出生体重が2500グラム以下の場合や、その他の異常の場合にも保健所に連絡しましょう。

新生児の異常には、保健所の指導や公費による入院医療制度があります。

- 17 -

第19図

生まれた時の状態（保護者が12ページをみて記入して下さい）

体重	g	身長	cm
胸囲	cm	頭囲	cm

早期新生児期の経過

満月令*	体重(g)	哺乳力	黄疸	血液型
		弱・普通	なし・普通・強	A・B・O・AB
		弱・普通	なし・普通・強	Rh(+・-)

出生時の処置：蘇生術・保育器・酸素吸入
その他（

経過中の所見：呼吸不整・チアノーゼ・強度黄疸・けいれん
その他（

その後の処置：蘇生術・酸素吸入・保育器・光線療法・交換輸血
その他（

施設名またはサイン

退院時の記録【満 月日】

体重	g	栄養法：母乳・混合・人工
----	---	--------------

ひきつづき観察を要する事項：
施設名またはサイン

※生まれた当日は第0日、***自宅分娩の場合は助産婦の手を離れる時。

- 18 -

第20図

晚期新生児期の経過

保 護 者 の 記 録

○赤ちゃんに初めてお乳をのませたのは生後何時間目ですか。

○その時、与えたお乳は何ですか。

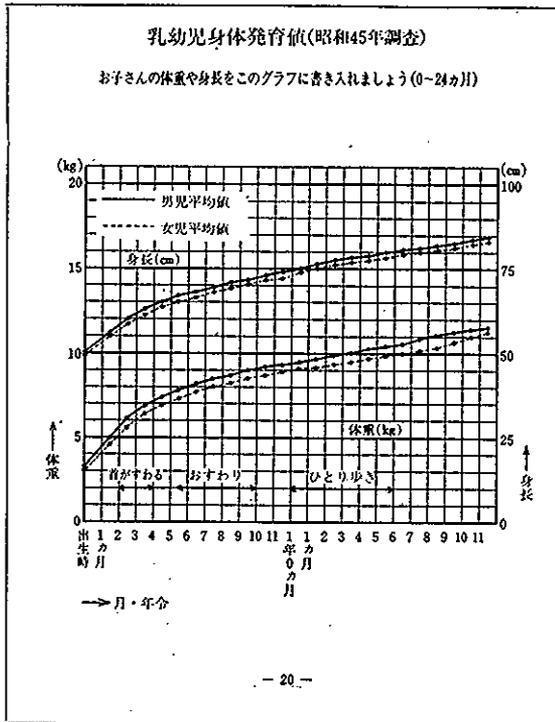
○赤ちゃんのことについて、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

所 見	満月令	体重(g)	哺乳力	栄養方法	施設名又はサイン
			弱・普通	母乳・混合・人工	
			弱・普通	母乳・混合・人工	
			弱・普通	母乳・混合・人工	
			弱・普通	母乳・混合・人工	

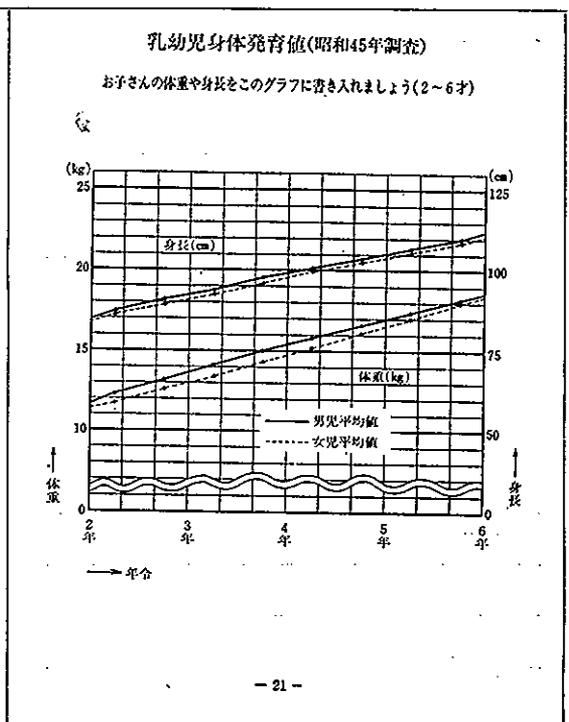
保 健 指 導

- 19 -

第21図



第22図



第23図

保護者の記録

昭和 年 月 日で満1ヵ月になりました

- フェニトルケトン尿症の検査は済みましたか。
はい いいえ(溺んでない場合は満2ヵ月までに受けましょう)
- お乳をよく飲みますか。
はい いいえ
- 裸にすると手足をバタバタしますか。
はい いいえ
- 目の前で手を動かすと、それを目で追いますか。
はい(ヵ月 日頃) いいえ
- 泣いている時に声をかけると泣きやみますか。
はい いいえ
- おへそはジグジグしていませんか。
はい いいえ
- 今までにどんな病気をしましたか。
- 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

- 22 -

第24図

1ヵ月 健康診査

年	体重	g	身長	cm
	胸囲	cm	頭囲	cm
月	栄養状態：良・普通・不良		栄養方法：母乳・混合・人工	
	健康・要観察			
日次 記録 (月令)	指導事項			
	医師・保健婦・助産婦氏名			

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年月日	月令	体重・身長	指導事項	施設名又はサイン
		g cm		

*薬剤などのアレルギーは、46ページに記入して下さい。

- 23 -

第25図

保護者の記録【3～4ヵ月】

○首がすわっていますか。
はい (ヵ月 日頃) いいえ

○あやすと笑いますか。
はい いいえ

○見えない方向から声をかけると、そちらへ顔を向けますか。
はい いいえ

○外気浴や日光浴をしていますか。
はい いいえ

○最近、どんな病気をしましたか。

○育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

◎ 4～5ヵ月からは、離乳を始められます。

- 24 -

第26図

3～4ヵ月 健康診査

年	体重	g	身長	cm
	胸囲	cm	頭囲	cm
月	栄養状態：良・普通・不良		栄養方法：母乳・混合・人工	
	離乳：開始・未開始		授乳節間排制限：無・有	
日実施 (月令)	健康・要観察			
	指導事項			
医師・保健婦・助産婦氏名				

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年	月	日	月令	体重・身長	指導事項	施設名又はサイン
				g cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 25 -

第27図

保護者の記録【6～7ヵ月】

○ねがえりをしますか。
はい、いいえ

○体のそばにあるおもちゃに手をのぼしてつかみますか。
はい、いいえ

○家族と一緒にいる時、話しかけるような声を出しますか。
はい、いいえ

○(7ヵ月児について)おすわりをしますか。
はい (ヵ月 日頃) いいえ

○初めての歯は、はえましたか。
はい、いいえ

○最近、どんな病気をしましたか。

○育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

- 26 -

第28図

6～7ヵ月 健康診査

年	体重	g	身長	cm
	胸囲	cm	頭囲	cm
月	栄養状態：良・普通・不良		栄養方法：母乳・混合・人工	
	離乳：開始・未開始		歯本	むし歯：無・有
日実施 (月令)	健康・要観察			
	指導事項			
医師・保健婦・助産婦氏名				

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年	月	日	月令	体重・身長	指導事項	施設名又はサイン
				g cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 27 -

第29図

第30図

保護者の記録【9～10ヵ月】

- はいはいをしますか。
はい いいえ
- 支えられて、立っていますか。
はい いいえ
- 指で小さいものをつかみますか。
はい いいえ
- 人見知りをしますか。
はい いいえ
- 離乳は順調ですか。
はい いいえ
- 歯について、はえ方、形、色など気になることがありますか。
はい いいえ
- 最近、どんな病気をしましたか。
- 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

- 28 -

9～10ヵ月 健康診査

年	体重	g	身長	cm
	胸囲	cm	頭囲	cm
月	栄養状態：良・普通・不良		離乳食は1日 回	
	歯 本	むし歯：無・有 ()		
日実施 (月令)	健康・要観察			
	指導事項			
)	医師・保健婦・助産婦氏名			

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年	月	日	月令	体重・身長	指導事項	施設名又はサイン
				g cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 29 -

第31図

第32図

保護者の記録

昭和 年 月 日で満1才になりました

- つたい歩きをしますか。
はい いいえ
- テレビやレコードの音楽にあわせて体を動かしますか。
はい いいえ
- パパ、ママ、マンマ、ブーブーなどのようなことばを一つでも話しますか。
はい いいえ
- 最近、どんな病気をしましたか。
- 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

◎ 粉物の多い食べものや飲みものを与えすぎないようにしましょう。

- 30 -

1才 健康診査

年	体重	g	身長	cm
	胸囲	cm	頭囲	cm
月	栄養状態：良・普通・不良		断乳：完了・未完了	
	離乳：完了・未完了	歯 本	むし歯：無・有	
日実施 (年令)	健康・要観察			
	指導事項			
)	医師・保健婦・助産婦氏名			

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年	月	日	年令	体重・身長	指導事項	施設名又はサイン
				g cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 31 -

第33図

保護者の記録

昭和 年 月 日で満2才になりました

- 走ることが出来ますか。
はい いいえ
- スプーンを使って自分で食べますか。
はい いいえ
- 食後の歯の清潔に注意していますか。
はい いいえ
- クレヨンなどでなぐりがきをしますか。
はい いいえ
- 父母のしぐさのまねをしますか。
はい いいえ
- 2語文(ワンワン、キタなど)を言いますか。
はい いいえ
- 最近、どんな病気をしましたか。
- 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

- 32 -

第34図

2才健康診査

年	体重 g	身長 cm
	健康・要観察	
月		
	歯 本	むし歯：無・有 ()
日 実施 (年令)	指導事項	
	医師・保健婦氏名	

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年 月 日	年 令	体 重	身 長	指 導 事 項	病 名 又 は サ イ ン
		g	cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 33 -

第35図

保護者の記録

昭和 年 月 日で満3才になりました。

- ひとりで階段をのぼれますか。
(一段ごとに両足をそろえてのぼる。)
はい いいえ
- クレヨンなどで丸(円)をかきますか。
はい いいえ
- 衣服の脱ぎ着をひとりでしたりしますか。
はい いいえ
- 自分の名前が覚えられますか。
はい いいえ
- 一緒に遊ぶ友だちがいますか。
はい いいえ
- 最近、どんな病気をしましたか。
- 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

- ◎ むし歯が出来やすい年令ですから注意しましょう。
- ◎ 3才児検診には、すすんで参加しましょう。

- 34 -

第36図

3才健康診査(3才児検診にも使用して下さい)

年	体重 g	身長 cm
	健康・要観察	
月		
	歯 本	むし歯：無・有 (A型、 B型、 C型)
日 実施 (年令)	指導事項	
	医師・保健婦氏名	

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年 月 日	年 令	体 重	身 長	指 導 事 項	病 名 又 は サ イ ン
		g	cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 35 -

第37図

第38図

保護者の記録	
昭和	年 月 日
<p>○ 階段を2・3段からとびおりますか。 はい いいえ</p> <p>○ 片足でケンケンをしてとびますか。 はい いいえ</p> <p>○ ともだちと、ごっこあそびをしますか。 はい いいえ</p> <p>○ 歯みがきや口すすぎをしますか。 はい いいえ</p> <p>○ おしっこを一人でしますか。 はい いいえ</p> <p>○ 赤ちゃんことばを卒業していますか。 はい いいえ</p> <p>○ 最近、どんな病気をしましたか。</p> <p>○ 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。</p>	
◎ 乳歯でもむし歯は放っておかず治療しましょう。	

- 36 -

4才健康診査													
年 月	日実施(年令)												
年	月												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">体重</td> <td style="width: 50%;">身長</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">g</td> <td style="text-align: center;">cm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">健康・要観察</td> </tr> <tr> <td>歯 本</td> <td>むし歯：無・有()</td> </tr> <tr> <td colspan="2">指導事項</td> </tr> <tr> <td colspan="2">医師・保健婦氏名</td> </tr> </table>		体重	身長	g	cm	健康・要観察		歯 本	むし歯：無・有()	指導事項		医師・保健婦氏名	
体重	身長												
g	cm												
健康・要観察													
歯 本	むし歯：無・有()												
指導事項													
医師・保健婦氏名													
次の健康診査までの記録 (自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)													
年 月 日	年 令	体 重	身 長	指 導 事 項	施設名又はサイン								
		g	cm										

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 37 -

第39図

第40図

保護者の記録	
昭和	年 月 日
<p>○ でんぐりがえしをしますか。 はい いいえ</p> <p>○ 思ったものを絵にかきますか。 はい いいえ</p> <p>○ じゃんけんて勝ち負けがわかりますか。 はい いいえ</p> <p>○ うんちを一人でしますか。 はい いいえ</p> <p>○ 色(赤、黄、緑、青)がわかりますか。 はい いいえ</p> <p>○ 数を10まで数えますか。 はい いいえ</p> <p>○ 最近、どんな病気をしましたか。</p> <p>○ 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。</p>	

- 38 -

5才健康診査													
年 月	日実施(年令)												
年	月												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">体重</td> <td style="width: 50%;">身長</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">g</td> <td style="text-align: center;">cm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">健康・要観察</td> </tr> <tr> <td>歯 本</td> <td>むし歯：無・有()</td> </tr> <tr> <td colspan="2">指導事項</td> </tr> <tr> <td colspan="2">医師・保健婦氏名</td> </tr> </table>		体重	身長	g	cm	健康・要観察		歯 本	むし歯：無・有()	指導事項		医師・保健婦氏名	
体重	身長												
g	cm												
健康・要観察													
歯 本	むし歯：無・有()												
指導事項													
医師・保健婦氏名													
次の健康診査までの記録 (自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)													
年 月 日	年 令	体 重	身 長	指 導 事 項	施設名又はサイン								
		g	cm										

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 39 -

第41図

保護者の記録

昭和 年 月 日で満6才になりました

- ふらんこに立ちのりして、自分で高くこぎますか。
はい いいえ
- ひとりて洋服の脱ぎ着をし、おとなの手をほとんどかけませんか。
はい いいえ
- ひらがなの自分の名前をよんだり、かいたりしますか。
はい いいえ
- 6才臼歯（乳歯列のおくにはえる永久歯）は、はえましたか。
はい いいえ
- 最近、どんな病気をしましたか。
- 育児の上で、心配なこと、記録として残したいこと、感想など自由に記入しましょう。

- 40 -

第42図

6才健康診査

年	体重	g	身長	cm	健康・要観察
月					
日	歯 本	むし歯：無・有（ ）			
実施（年齢）	指導事項				
（年齢）	医師・保健婦氏名				

次の健康診査までの記録
(自宅で測定した身長、体重も記入しましょう)

年	月	日	年 令	体 重	身 長	指 導 事 項	施設名又はサイン
				g	cm		

*薬剤などのアレルギーは46ページに記入して下さい。

- 41 -

第43図

3才までのお子さんの歯の状態

保護者の記録

- 歯のはえた月日を左図の外側に記入しましょう。
- はえはじめ 年 月
- はえそろう 年 月
- 気がついたむし歯や異常は×印をつけましょう。
- ◎はやく診査を受けましょう。

はえた歯	むし歯	処置歯	そう尖歯	診査の記録
E D C B A A B C D E				年 月 日 診査
E D C B A A B C D E				歯科医師氏名
E D C B A A B C D E				年 月 日 診査
E D C B A A B C D E				歯科医師氏名
E D C B A A B C D E				年 月 日 診査
E D C B A A B C D E				歯科医師氏名

年月日 指導記事

- 42 -

第44図

4才から6才までのお子さんの歯の状態

保護者の記録

- ◎むし歯、歯にくの異常、歯ならびに注意しましょう。
- ◎5-6才ころはえる6才臼歯（図の6）に注意しましょう。

はえた歯	むし歯	処置歯	そう尖歯	診査の記録
E D C B A A B C D E				年 月 日 診査
E D C B A A B C D E				歯科医師氏名
E D C B A A B C D E				年 月 日 診査
E D C B A A B C D E				歯科医師氏名
E D C B A A B C D E				年 月 日 診査
E D C B A A B C D E				歯科医師氏名

年月日 指導記事

- 43 -

第49図

子 備 欄
- 48 -

第50図 表紙・裏表紙

<h1 style="text-align: center;">母子健康手帳</h1> <p style="text-align: center;">(昭和48年度 改訂案)</p> <p>昭和 年 月 日交付</p> <p>母の氏名 _____</p> <p>子の氏名 _____</p> <p>市町村名 _____ No. _____</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">児 童 憲 章</td> </tr> </table> <p>われらは、日本国憲法に従い、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。</p> <p>児童は、人として尊ばれる。</p> <p>児童は、社会の一員として重んぜられる。</p> <p>児童は、よい環境のなかで育てられる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. すべての児童は、心身ともに健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される。 2. すべての児童は、家庭で、正しい愛情と知識と技術をもって育てられ、家庭に恵まれない児童には、これにかわる環境が与えられる。 3. すべての児童は、適当な栄養と住居と被服が与えられ、また、疾病と災害から守られる。 4. すべての児童は、個性と能力に応じて教育され、社会の一員としての責任を自主的に果たすように、みちびかれる。 5. すべての児童は、自然を愛し、科学と芸術を尊ぶように、みちびかれ、また、道徳的心情がつけられる。 6. すべての児童は、遊学のみちを確保され、また十分に整った教育の施設を用意される。 7. すべての児童は、職業指導を受ける機会が与えられる。 8. すべての児童は、その分働において、心身の発育が阻害されず、教育を受ける機会が失われず、また、児童としての生活がさまたげられないように、十分に保護される。 9. すべての児童は、よい遊び場と文化財を用意され、わるい環境からまもられる。 10. すべての児童は、虐待・酷使・放任その他不適当な取扱いからまもられる。 <p>あやまちをおかした児童は適切に保護指導される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. すべての児童は、身体が不自由な場合、または、精神の機能が不十分な場合に、適切な治療と教育と保護が与えられる。 12. すべての児童は、愛とまことによって結ばれ、よい国民として人類の平和と文化に貢献するように、みちびかれる。 	児 童 憲 章
児 童 憲 章		